

地域の労働者と青年の結集をめざす

# 横三労連新聞 第122号



2016年11月14日発行

docomo

au/ソフトバンク

<http://www.yokosan.info/index.htm> e-mail: [yv2t-tnk@asahi-net.or.jp](mailto:yv2t-tnk@asahi-net.or.jp)

〒238-0006 横須賀市日の出町2-9 046-823-0210 (内線433)



2016.10.28 横三労連第27回定期大会@県合同庁舎大会議室 団結頑張ろう

## 横須賀三浦市民連合 発足へ！

横須賀 ALLs に結集する市民は、戦争法廃止に向けた市民連合の大きな力に確信を持ち、来年の市長選挙に向けて、横須賀 ALLs の枠組みを保持しながら、市長選挙にどう取り組むかを模索し、相談会を重ねてきました。

そんな中、突然湧いて出た解散総選挙の動き！すでに4野党は、できるだけの協力を確認しあっています。

12/3(土)の10時から産業交流プラザで、横須賀三浦の市民連合がいよいよ発足します。安保法制廃止と立憲主義の回復を求め、選挙で政治を変えようと、市民と野党の共闘をすすめる市民連合の発足が決まりました。

当日、「市民連合とは何か」について、「9条の会」「総ががり実行委員会」「市民連合」を作ってきた第一人者、高田健さんが話してくださいませ。

また、基本政策骨子は、昨年12月20日に立ち上がった市民連合の3つの基本政策①安保法制の廃止②立憲主義の回復③個人の尊厳を擁護する政治の実現、そして、自衛官・米軍基地・原子力空母が入ることを考えているそうです。

## 第27回定期大会行わる！

10/28(金)県合同庁舎5階において、横三労連第27回定期大会が開催され、代議員26名/38、役員14名/19、来賓3名が参加しました。

来賓は、神奈川県労働センター新井副所長、日本共産党井坂なおし横須賀市議です(左下写真)。

大会の発言では、労働学校のよびかけ、年金者組合から年金裁判の訴え、三浦市職労から組織拡大やキエーロ・ピースデーの取組、

神奈川県からは、原発再稼働について、県職労から確定闘争、うわまち病院労組からは、昇給減額・職員化・市民病院当直残業代支払い、全国一般からは個人加盟の労働相談について、自交総連からライドシェアと初乗り料金切り下げの問題、合同労組からは、最低賃金裁判の取り組みと、執行委員会での学習について発言がありました。

終了後は、隣の「朝廷」に場所を移し、かながわ労働センターからの来賓の方も含めて、交流を深めました。

## 拡大幹事合宿、今年もやります！

11/26・27(土・日)、三戸浜の「民宿はら」にて、今年も拡大幹事合宿を開催します。当日は「みうらピースデー」もありますが、比較的近いので両方への参加が可能です。予定講義は、「実践/労働相談対策」の学習(葉山)、「年金」(原)、「スターリン秘史」(田中)、「三戸友澄と承久の乱」(龍)、「横須賀の医療体制」(藤枝)、「横三労連1年間の活動のまとめ」(山本泰)、「自民党改憲草案」(山本裕)です。労働学校の内容論議も行います。



2016.10.28 横三労連第27回定期大会@県合同庁舎大会議室